



▲引き分けの場合、3人の的当て（VT）で勝負を決定。見事の中が



▲泊まりの勤務を終えた消防署員は防火衣で火災予防を訴え初出場。まずは職業から現場確認が肝心。さあ、どういう作戦でいこうか



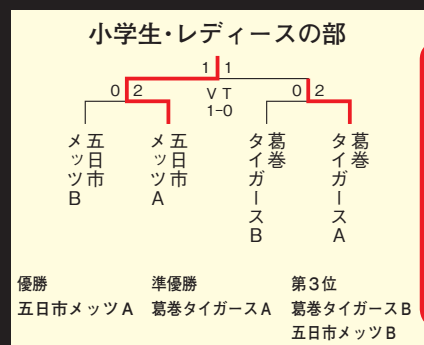
▲会場に準備された雪のすべり台で子どもたちは大はしゃぎ
▼「よ～し今だ」と果敢に攻める小学生チーム



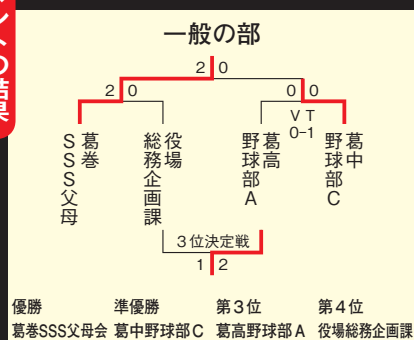
〔5〕平成22年3月1日・広報くすまき



▲「一息ついてから攻めようかな!」3セットマッチ、1セット3分は汗びっしょり!
▶雪玉づくりも大忙し。1チームで1セット60個を使用



決勝トーナメントの結果



▲小学生・レディースの部優勝は五日市メッツA▶一般の部優勝は葛巻SSS父母の会



冬のイベントで

まちなか元気

「今だ!行くぞ~」「逃げろ~」。まちなかに大きな歓声が響き渡った。1月31日、JR葛巻駅構内で開催された「第2回まちなか雪合戦大会(まちなか活性化協議会・吉澤信光会長主催)」に小学生・レディースの部に10チーム、一般の部には16チームがエントリー。まちなかのにぎわい創出にと四季ごとに開催されるイベントの冬版で、子どもも大人も大好きな雪合戦で熱戦を繰り広げ、まちなかは終日にぎわった。

インタビュー



森林組合青年部で参加した坂本哲也さん

子どもころ遊んだ懐かしい雪合戦。やればやるほど勝ちたくなってチームの連帯感も強まるんです。町のイベントとして定着してほしいですね。



中心になって大会を運営した橋場清廣さん

開催2年目で昨年の2倍の参加者、うれしい悲鳴です。参加型のイベントは活性化に効果大ですね。来年以降も盛り上げます。



▲大人もついつい本気に。勢い余って尻もちも
▼約300人が参加した開会式



広報くすまき・平成22年3月1日〔4〕

子どもも大人も
だん雪合戦いすき